学校通信 売布小だより

和と力

3月号

令和8年（2026年） 3月 2日

宝塚市立売布小学校

売布小学校
ホームページへ

挑戦のこころ ～感謝とともに次年度へ～

校 長　藤 山　昌 生

三寒四温と言われるように、暖かな春の日差しが増えてきました。すでに花粉症の方にはつらい時期でもありますが、子どもたちは元気に運動場を駆け回っています。さて、『広報たからづか3月号』の表紙を飾っているのは、ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピックで金・銀のメダルを獲得された「りくりゅう」こと、三浦璃来選手と木原龍一選手です。世界の舞台で堂々と演技する姿は、子どもたちに「挑戦することの尊さ」を教えてくれます。まさに本番を支えたのは、地道な練習、お互いを信じ合うチームワーク、そして支えてくださる方々への感謝の心です。失敗すること恐れず、諦めずにこつこつと積み重ねる姿勢に、拍手を贈りたいと思います。メダルを獲得したことはもちろん素晴らしいことですが、その“プロセス”が尊いのです。ふるさと宝塚から世界へ挑んだ先輩の姿を、子どもたちの「明日への一歩」につなげていきたいと思います。『広報たからづか3月号』→https://www.city.takarazuka.hyogo.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/062/647/202603all.pdf

3月は、学習の総まとめを丁寧に行いながら、新学期のスタートへ確かな橋を架けるとても大切な時期です。教科学習では、基礎・基本をもう一度確かめ、新たに学んだことを積み上げていきます。また、学級活動や委員会活動などで培った、責任をもって「自分からすすんで」「みんなで」取り組む力を次年度のそれぞれの役割につなげていきたいと思います。このように、学びを点ではなく線としてつなぎ、連続性の中で成長できるよう支援していきます。

そして、6年生は3日の6年生を送る会、23日の卒業式に向け、売布小学校での歩みと感謝を言葉にし、在校生へ想いを託す準備を進めています。6年生にとっては、これから進めていくことが「小学校生活最後の・・・」となってきます。一日一日を大切にしながら充実したものとしていきたいと思います。

本校の教育活動は、保護者のみなさま、学校運営協議会のみなさま、地域のみなさま等の温かな支えがあってこそ成り立っています。朝夕の見守り、読み聞かせや学習支援、地域行事など、さまざまな場面でお力添えをいただきました。また、学校運営協議会では、貴重なご意見を多数いただき、子どもたちの幸せを最優先にした改善につながっております。「子どもを真ん中に」ともに歩んでくださるみなさまに、あらためて深く感謝申し上げます。引き続き、温かなご支援を賜りますようお願い申し上げます。

「2025年度めふっこデザイナー」の入賞者贈呈式を行いました

今年度で6回目となる「めふっこデザイナー」に、全校で約300名の応募がありました。その中から、40名の作品が採用され、それぞれのイラストがプリントされた生地で製作した帽子が完成しました。入賞者のみなさんには、イラストの原画や帽子（自分のイラストが一番いい場所にくるように一つひとつ丁寧に縫製されています）が贈られました。正解が一つではないデザインの世界で、試行錯誤を楽しみ、次への創造につながることを願っています。冨田さまをはじめ、帽子メーカーClef（クレ）のみなさま、PTA のみなさま、ご協力いただきましたみなさまに感謝申し上げます。